

2017年4月20日

これまでに心室性期外収縮及び心室頻拍に対するカテーテルアブレーションを受けられた患者様へ

当院では、心室性期外収縮及び心室頻拍に対するカテーテルアブレーションにかかわる臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をもとに行われるものですが、この案内をお読みになり自身がこの研究の対象にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自身の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象】

2017年4月までに当院で心室性期外収縮及び心室頻拍に対するカテーテルアブレーションを受けられた患者様。

【研究課題名】

心室性期外収縮・心室頻拍に対するカテーテルアブレーションにおける Rhythmia™ マッピングシステムの有効性及び安全性に関する前向き観察研究

【研究責任者】群馬県立心臓血管センター 循環器内科第二部長 内藤滋人

【研究の目的】

心室性期外収縮・心室頻拍に対するカテーテルアブレーションにおいて、Rhythmia™ マッピングシステムの使用が有効かつ安全であるかを検証することです。

【利用するカルテ情報、資料】

年齢、性別、身長、体重、採血結果、心電図、超音波・CT・MRI 画像所見とカテーテルアブレーションの術中データ。

【研究期間】2017年4月から2018年3月まで

【個人情報取り扱い】

登録されたデータには、お名前、住所などの個人を特定できる情報については削除し、新たにつけた番号にもとづいて解析を行います。研究の結果を学会や学術雑誌に公表する場合は、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問い合わせ先】

群馬県立心臓血管センター 循環器内科

担当医師 中村紘規 電話 027-269-7455 (代表)